

## 実技検査の受け方

### 土 木 科

1 指示があるまで、下の解答用紙や問題用紙を見てはいけません。

2 持ってきた用具を確かめなさい。

- |  |
|--|
| <p>(1) シャープペンシル1本以上（芯は、0.5mmのHB）<br/>(2) 三角定規 1組<br/>(3) 目盛りのついた定規(15cm程度、三角定規でもよい)<br/>(4) 消しゴム</p> |
|--|

3 この実技検査では、答えはすべて解答用紙にかきなさい。

4 指示があったら、解答用紙（2枚）と問題用紙（1枚）を全部調べなさい。

解答用紙と問題用紙はすべてオモテだけに印刷してあります。もし、枚数が足りなかったり、やぶれていたり、印刷のわるいところがあったりした場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。そのあと、指示に従って解答用紙2枚ともに受検番号をかき入れてから始めなさい。

5 検査時間は45分です。20分過ぎたときと、残り5分になったときに、監督の先生から連絡がありますから、検査中に時間をたずねてはいけません。

6 解答用紙の定められたところに、線や図などをかき入れて答えるようになっていきますから、まぎらわしい線や文字や数字をかいたり、ワクの外にはみだしてかいたりしてはいけません。ただし、図をかくために使った線などは、残しておいてもかまいません。

7 解答用紙のいちばん上に印刷してある 

※
---

 には、なにもかいてはいけません。

8 解答用紙は、いっさい持ち出してはいけません。

9 早く終わった人は、終了の指示があるまで静かに待っていなさい。

## 問題用紙

### 土木科

【1】 次の条件にしたがって（1），（2）に答えなさい。

条件

- ・三角定規1組だけを使ってかきなさい。
- ・解答欄に線をかき際は目印となるものをかいてはいけません。
- ・線の太さは一定になるようにしなさい。

（1）図1において、直線mに平行な線を、点a～dの各点から直線nまでかきなさい。

（2）図2において、3点A，B，Cがあります。線分ABと線分BCを2辺とする平行四辺形をかきなさい。

【2】 直角をはさむ2辺の長さが3cmと4cmの直角三角形を底面とし、体積が $12\text{cm}^3$ の三角すいがあります。この三角すいを等角図でかきなさい。また、かいた三角すいの底面積や体積がわかるように必要な寸法をかき入れなさい。

ただし、寸法の単位はcmとします。

【3】 図のような底角柱があります。この立体の展開図をかきなさい。

ただし、寸法の単位はmmとします。

